

白雲台

この小さなビジターセンターは、佐渡島の全景を眺めるのに最適の場所であり、大佐渡連峰のハイキングコースへのアクセスも可能だ。海拔約 850 メートルに位置する施設は、展望台とお土産や軽食を購入できる建物で構成されている。大佐渡スカイラインへの車でのアクセスは、暖かい季節の間と、道が見通しの良い時のみ可能です。

白雲台の展望台に勝る、佐渡の特徴的な地形を眺めるのに適したスポットはほとんどない。佐渡の 2 つの平行した山脈、大佐渡と小佐渡は、約 300 万年前に隣り合う島として海から現れ、その後、堆積物によってゆっくりとつながった。白雲台からは、両津港や加茂湖を含む国中平野が一望でき、その向こうには小佐渡山地の山々、さらにはるか南西には小木半島が見える。

白雲台は、佐渡で最も人気のあるトレッキングコースのひとつ、13.6km のドンデン高原[[HYPERLINK](#)]～白雲台縦走コースの拠点となっている。約 7 時間のルートは、森林地帯と開けた尾根を交互に行き来し、展望台からも見える佐渡の最高峰、金峰山（1,172m）のふもとを通る。